一般社団法人宗像医師会
前向き子育てプログラム「トリプルＰ」による子育て支援事業

２０２３年度実施報告書

〈はじめに〉

一般社団法人宗像医師会は、医道の高揚、医学及び医術の発達並びに公衆衛生の向上を図り、もって社会福祉を増進することを目的として、明治１３年（法人成立は昭和２２年１２月）に設立した宗像市及び福津市において就業又は住居を有する医師の職能的学術団体です。地域医療・福祉の向上に寄与するために行政（宗像市・福津市・福岡県）と連携して様々な地域医療活動を行っています。保育園・幼稚園の園医等学校保健事業や乳幼児健診・予防接種等母子保健事業を地域医療活動の一つとして行っていますが、主な活動は、子育てセミナー・講演会の開催、出産前小児保健指導（ペリネイタルビジット）等があります。

２０２０年、公益財団法人ＪＫＡの補助事業に採択され、学校保健事業及び母子保健事業の一環として、世界で最も研究結果が蓄積され効果に信頼性がある子育てプログラム「トリプルＰ」を用いた子育て支援事業を行うことといたしました。

具体的には、宗像市・福津市の保育園、幼稚園の先生方に子育てプログラム「トリプルＰ」ファシリテーター（認定指導者）となっていただき、最終的には各園でファシリテーターによる保護者向け子育て講座を開催出来るような状況を整え、家庭と園の子育て環境の向上に寄与していく、というものです。

１．トリプルＰ　(Positive Parenting Program 前向き子育てプログラム)とは

子どもの行動・感情・発達の問題の予防・改善を目的とした子育て・家庭支援プログラムです。子どもの発達や行動について、日常の家庭生活で使える具体的な技術が、前向きな子育ての実践に役立ち、親の自信につながります。３０年以上の研究に基づき、国際的に高い評価を得ているプログラムです。豪・米・英・独など世界 25 ヶ国で使用されており、2006 年より日本でも展開が始まっています。

２．これまでの取りくみ

１）２０２０年度（事業初年度）

グループトリプルＰファシリテーター養成講座（１２歳までのお子さんをお持ちの保護者を対象としたグループワークを実施するファシリテーター（認定指導者）オンライン養成講座。以下「グループトリプルＰファシリテーター養成講座」という。）を宗像市・福津市の保育園、幼稚園の先生方９名が受講し、認定試験に合格しました。

２）２０２１年度

・トリプルＰセミナー（オンラインセミナー）の開催
宗像市・福津市の保育園、幼稚園に先生方及び保護者が１５名受講しました。
・グループトリプルＰファシリテーター養成講座（オンライン）
宗像市・福津市の保育園、幼稚園の先生方が７名受講し、認定試験に合格しました。

３）２０２２年度
・第７回トリプルＰジャパン研究会　佐賀大会
宗像地区から保育園の先生が２名、オンラインにて参加しました。
・グループトリプルＰファシリテーター養成講座（オンライン）
福津市保育園の先生方が１名受講し、認定試験に合格しました。
・レベル２特定（セミナー）トリプルＰファシリテーター養成講座
２０２０年に認定ファシリテーターとなった福津市保育園の先生が１名受講し、認定試験に合格しました。
・トリプルＰグループワーク開催
オンラインにて１１月～１２月に全７回開催し、幼稚園の保護者２名が参加しました。グループワーク受講前、受講後にアンケート調査を行い、１名は質問紙調査で効果が認められ、２名の自由記述によるとグループワーク受講によって子育ての振り返りができて、トリプルＰの子育て方法を参考にして子どもへの関わり方が少し変化したことが推測できました。

３．２０２３年実施事業

１）グループトリプルＰファシリテーター養成講座
・日　時：９月１６日(土)～１８日(月、祝)、３日間、9：00～17：00
・場　所：ZOOM システムによるオンライン講座
・講　師：香川葉月氏（トリプルＰ認定トレーナー）
宗像市・福津市の保育園の先生が４名受講し、認定試験に合格しました。

２）トリプルＰセミナーの開催
・日　時：１１月１１日(土)13：30～15：30
・場　所：宗像医師会館４階会議室
・講　師：福岡女学院大学　藤田一郎教授
・内　容：
ファシリテーター養成講座では、１日７時間、３日間かけてトリプルＰの基本原理から実践方法、グループワークの運営を学びますが、セミナーでは、トリプルＰのエッセンスを約１時間半に凝縮し、子どもとの良い関係をつくり、発達を促して好ましい行動を増やす具体的な子育て技術を紹介していきます。今回は、

セミナー後にファシリテーターの皆さんと今後のトリプルＰ活用について話し合う時間を設けました。

・目　的：

今回のセミナー開催の主な目的は、これまでの事業においてファシリテーターの資格を取得した園の先生方のフォローです。また、本事業を開始して初めて対面でのセミナーだったため、ファシリテーター同士の交流、園で事業を進めていくための相談、トリプルＰと保育実践に関するアンケートを行うこともまた大きな目的でした。

・結　果：

受講者１５名

保育園・幼稚園の先生：１３名

（内、これまでの事業でファシリテーターの資格を取得した先生：６名）

その他　　：　２名

トリプルＰと保育実践に関するアンケート実施

前向き子育てプログラム「トリプルＰ」が家庭の子育て支援だけでなく園の保育実践に役立つかどうかの調査を行いました。「トリプルＰ」の子育て技術が保育実践で役立つと思いますかという設問には、保育園・幼稚園の先生１３名が全員「役立つ」との回答でした。また、保育現場で実際に実践出来たことを具体的に示していただいたトリプルＰファシリテーターの方もいらっしゃいました。

〈振り返り〉

最終的に、宗像市・福津市の全ての幼稚園、保育園等にトリプルＰファシリテーター（認定指導者）が１名以上在籍するという事業目標をたてています。

現在、グループトリプルＰファシリテーターは２１名、レベル２特定（セミナー）トリプルＰファシリテーター１名です。宗像市・福津市の全ての幼稚園、保育園等は７２施設ですが、ファシリテーターが在籍しているのは１１施設、ファシリテーターは在籍していなくても、職員や保護者がセミナーやグループワークに参加した施設を含めると１８施設となり、ようやく全体の２割を超えました。

今年度はオンラインではない対面でのセミナーを開催することが出来、保育施設の先生方のご意見を直接伺うことが出来ました。また、先生方全員に「トリプルＰ」の子育て技術が保育実践で役に立つと答えていただいたのは、大きな成果です。

〈２０２４年度の計画〉

５月２６日（日）に、主として子育て中の市民を対象とした、子育て応援シンポジウム（会場：宗像地域医療センター３階「講堂」）を開催します。福岡女学院大学藤田一郎教授をはじめとする子育ての専門家が、「トリプルＰ」に限定せず様々な子育て技術を紹介します。より多くの方に子育て技術を知っていただくことにより、ファシリテーター養成講座、セミナー、グループワーク等の参加者が増えることを期待しています。

一般社団法人宗像医師会
前向き子育てプログラム「トリプルＰ」による子育て支援事業

この事業は、オートレースの補助を受けて実施しました。